

## 総合的な学習の時間 「手話歌ワークショップ」

川崎市立藤崎小学校



### 単元（題材）目標

- 相手の立場を考えながら、様々な立場の人と進んで関わりをもつ。
- 今の自分を受け止めながら、自分にできることを大切にして、身近な人との関わりをもつ。

### （1）実施時期

11月～1月

### （2）対象（学年等・人数）

第4学年 児童 132名

担任 4名

支援級担任 3名



### （3）指導者（教諭・外部講師等）

本校教諭：第4学年担任 4名、 支援級担任 3名

外部講師：手話歌アーティスト fucchiE（淵上卓司）さん

### （4）実施内容

#### ①総合ワークショップ・手話ブース

- ・知っている歌に手話をつけ歌ったり、昔話に手話をつけて披露したりすることで、さまざまな方と関わりをもちながら手話について知ってもらう。

#### ②手話歌ワークショップ

- ・外部講師の生き様から、自分にできることやコミュニケーションの在り方を学ぶ。

### （5）成果

- 最初は、コミュニケーションの方法のひとつとして「手話」に関心をもち、活動に取り組んだ子ども達である。外部講師との関わりを通して、一緒に手話歌を奏でる楽しさや、相手と寄り添いながら関わることの大切さを知ることができた。そこから、よりよい関わりとはどのような関わりなのか、自分がこの先、どのように人と関わるかを考えるきっかけとなった。

### （6）その他

- 授業参観で保護者にも参加してもらいながら、手話歌を一緒に奏でた。